

令和 7 年度がスタートしました！

令和 7 年度がスタートしました。園長に着任いたしました佐藤貴子と申します。伝統と歴史ある本園に着任いたしまして 1 か月が過ぎようとしています。元気に横断歩道を渡って登園してくる園児たちと、園児としっかりと手をつないで挨拶を交わしてくださる保護者の皆様の様子を見て、毎日元気をたくさんいただいております。幼稚園現場は初めてでございますが、未来ある子どもたちの主体性を重んじ、子どもの声（発言）に耳を傾け、受け止め、寄り添い、共に共感しながら（心を動かしながら）子どもたちが幸せに生きていく土台作りに努めてまいりますので、本年度も引き続き、本園へのご支援ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

「大幼（たいよう）」の響きとその意味、太陽のようにキラキラ光る子どもたち、「いつも心に太陽を」持ちたいと願う私、など、様々な意味を込めて、昨年度に引き続き園長だよりは「大幼（たいよう）」です。日々の子どものキラキラ、ワクワクする様子を中心に、「大幼」を目にしてくださる方とのつながりを大事にしながら作成したいと思っています。

令和 7 年度園児 115 名でスタートです。素晴らしい 1 年になりますように。

大 幼



令和 7 年度
園長だより
No1
R7 年 4 月 25 日

4 月 8 日始業式の様子。みんなで園歌「たのしいようちえん」の合唱中です！



心も繋がる毎日の円陣



二十四節気では「穀雨」の時期を迎えています。穀雨の頃は、春の柔らかな雨に大地は潤い、新芽や若葉はぐんぐん育っていきます。

本園の子どもたちも、その若葉のごとく「ぐんぐん」の音色が聞こえる成長を日々とげています。私も目に焼き付けるのが忙しい成長ぶりです。子どもたちの育ちを共に喜び合いながら「共に育ち」たいと考えます。（合言葉です！）

本日 25 日、PTA 総会が開催されました。昨年度役員をされた皆様方、また、今年度役員を引き受けてくださった皆様方には、心より感謝申し上げます。子どもたちが安心して過ごせる居場所づくりを今後ともよろしくお願い申し上げます。